

眺めのよい尾根をしばらく進み、再び低木帯に入る。大岩に突き当たり、稜線南寄りの樹林帯を進む。緩く下つて登り、ガレ場を過ぎると第二展望台。前方の西天狗山頂直下に岩の連なりが見える。

いつたん下つて登り返し、

大岩の登りが始まる。ベンキを目印に慎重に足を運ぶ。か

なりの急傾斜だが難しくはな

い。傾斜が緩むと頂上は近い。

ハイマツに囲まれた西天狗

は広く、快適だ。休憩してか

ら東天狗に向かう。直下は方

を越えて東天狗に立つ。

下山は中山峰まで北へ向か

う。天狗ノ鼻岩峰を左に巻き、

岩棧を下る。東天狗分岐を過

ぎて樹林帯に入り、岩場を経

て中山峰に着く。西に曲がれ

ばすぐ黒百合平だ。

一部木道の道を、沢沿いに



緩やかに下り、唐沢鉱泉分岐を左に曲がる。あたりはコケの美しい森だ。道なりにくねくねと曲がって下り、唐沢に架かる橋を渡れば、源泉の横を通って唐沢鉱泉に戻る。

くね

と曲が

って下り

、唐沢

に

通

る。

唐沢

鉱泉

に

戻

る。



左手前より、根石岳、箕冠山、硫黄岳。奥に赤岳、阿弥陀岳も見える

西天狗山頂。標識の裏手に小道が通じ、展望地がある

自然がつくりだした庭
園は日常を忘れて
くれる

Column



唐沢鉱泉分岐から先のコケの道

唐沢鉱泉分岐からの下山では、手つかずの原生林に広がるコケがすばらしい。人の気持ちを静め、癒しを与えてくれる。森が深いからこそ会える風景だ。登山道を外れず、ふわふわのコケを傷つけないようにしよう。

ハイマツ帶を出て一気に開ける眺望。裾野のラインが美しい

天狗岳

(夏沢鉱泉コース)



コースマップ→P59

根石岳へと続く広い稜線
線緩い斜面を一直線
に登る

桜平から夏沢沿いに登り、
夏沢峠から天狗岳をめぐるコース
は、根石岳までは危険箇所がほとんどなく、地元の中学校登山でも利用される。こ
こでは日帰りでの紹介だが、コース上に山小屋が5軒あるので、どれかを利用すると時間的余裕が生まれ、充実した登山になるだろう。

夏沢峠から主稜線をたどり天狗岳へ

夏沢峠から夏沢鉱泉を経てオーレン小屋まで約1時間20分、緩やかに登る。オーレン小屋

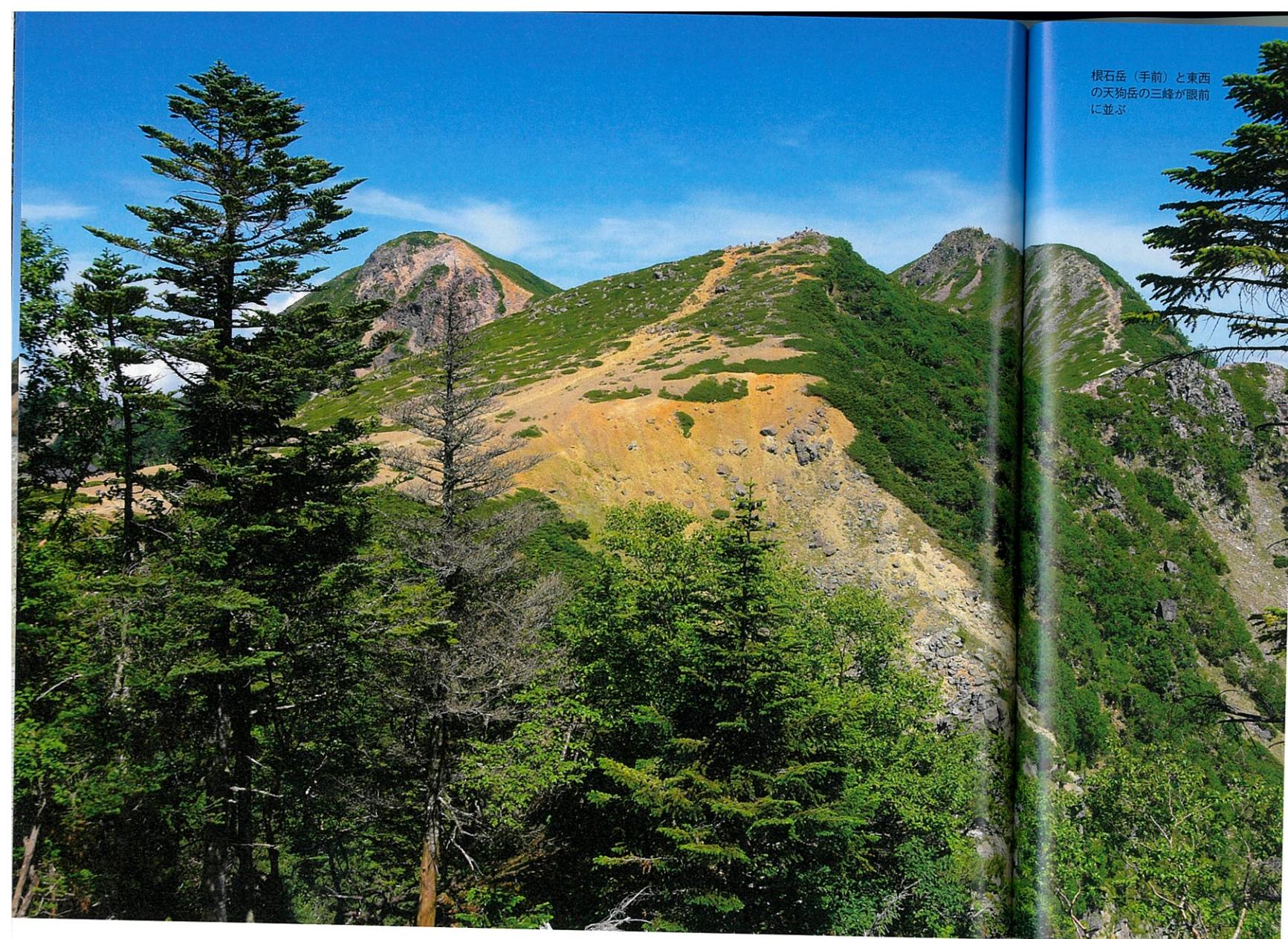
で水を補給してひと息入れ、夏沢峠に向かう。夏沢峠には2軒の山小屋があるので、宿泊するのも一案だ。峠からは東側の崖に沿った道を北上する。樹林に囲まれて眺望はないが、振り返ると硫黄岳が目に入る。

登山道が西に曲がるあたりからほぼ平坦になる。根石岳、東・西天狗が並んで見える樹林の切れ目が1カ所ある。好展望だが、斜面崩れでロープ規制があるので注意。白砂の道となり、背の低い針葉樹林の間を気持ちよく歩く。突き



八ヶ岳 天狗岳(夏沢鉱泉コース)

63



根石岳（手前）と東西の天狗岳の三峰が眼前に並ぶ

当たつたところが箕冠山だ。オーレン小屋と根石岳への分岐点で、樹林に囲まれ眺望はない。根石岳方面へ下り、根石岳山荘のある広い砂礫の鞍部に出る。夏にはコマクサの一大群落が目を楽しませてくれる。

ガレ道を緩やかに下つて白砂新道分岐の鞍部へ。一帯は純白で、太陽光の照り返しでまぶしくらいだ。東天狗への登りは少々きつい。頂上直

下のヤセ尾根は、鉄網の橋を渡つてからクサリ場になる。

北側は切れ落ちた急斜面なので充分に気をつけること。ほかの登山者とすれ違う際は譲りあつて通行しよう。



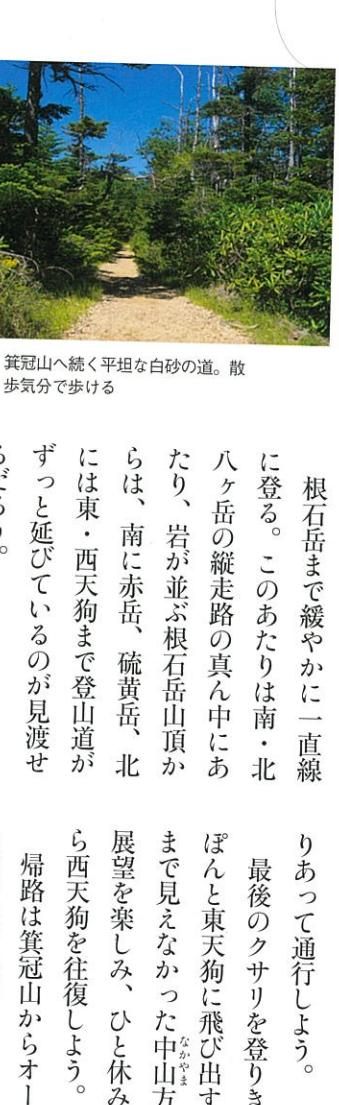
箕冠山へ続く平坦な白砂の道。散歩気分で歩ける

根石岳まで緩やかに一直線に登る。このあたりは南・北八ヶ岳の縦走路の真ん中にあたり、岩が並ぶ根石岳山頂からは、南に赤岳、硫黄岳、北には東・西天狗まで登山道がずっと延びているのが見渡せるだろう。

最後のクサリを登りきると、ぽんと東天狗に飛び出す。今まで見えなかつた中山方面的展望を楽しみ、ひと休みしたら西天狗を往復しよう。

帰路は箕冠山からオーレン小屋を経て桜平まで戻る。

りあって通行しよう。



白砂新道分岐より硫黄岳を振り返る

Column



花の形が馬の顔に似ているのでその名がある

根石岳鞍部に広がるコマクサ群落

高山の砂礫地に咲くコマクサは、乾燥地に深く根を張って育つ、強い花だ。八ヶ岳にはいくつか群落があるが、ここは硫黄岳台座ノ頭に次ぐ大群落。見応えがあり、全盛期に訪れる、一面にピンクの彩りが広がる。



天狗岳(夏沢鉱泉コース)の注意点

夏沢鉱泉とオーレン小屋の間の崩落

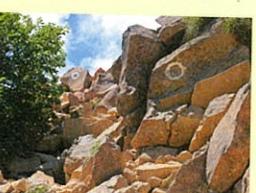
夏沢鉱泉からオーレン小屋へ登る山道の途中に、1箇所崩落箇所がある。網が張られているが、注意して通行しよう。



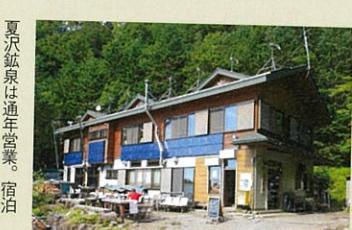
ネット設置の応急措置がとられた崩落箇所

西天狗山頂直下のガレ場

傾斜があり、崩れやすい岩礫がまじる上部のガレ場。落石にも気をつける。それちがいは少しでも安全なところで。



ベンキマークに従つて左寄りに進もう



山小屋情報

夏沢鉱泉 090-4158-4545
オーレン小屋 090-1549-0599
ヒュッテ夏沢 0266-74-2728
山びこ荘 090-5446-1205
根石岳山荘 090-4158-4544

マイカー情報

中央道諏訪南ICよりエコーラインを経て「三井の森」別荘地を抜けて直進、約24km、約1時間。唐沢鉱泉への分岐から先の林道は狭くカーブの連続で、すれ違いに注意。桜平駐車場に約20台、林道沿いに約40台駐車可能、無料。

公共交通機関

（往復）

JR中央本線茅野駅

タクシー 約1時間 約7800円
アルピコタクシー 0266-71-1181
諏訪交通 0266-72-1190
第一交通 0266-72-4161
桜平



桜平のゲート。駐車場はこの手前、トイレはゲートの先にある